

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 保育所等訪問支援事業		令和7年3月7日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。		○	具体的な教員教材の提案ができていない。	児童発達支援センター担当者と連携し、センターで使用している教員教材を提案していきます。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○			お子さんやご家族の状況を確認しながら、ご希望に対応できるよう努めていきます。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			ご家族からの意向等について、業務に活かせるよう努めていきます。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎日のミーティングや月一回の会議等で話し合いを行い、業務改善につなげています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		必要に応じて多職種で意見交換し、業務を改善していけるよう努めていきます。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		様々なテーマで課内研修を定期的に行っています。また、県内外の研修会や法人内の研修に参加しています。(WEB研修を含む)	
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○			訪問先や児童発達支援センターでの様子、ご家族との面談を通して、お子さんの状況を理解した上で作成していきます。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○			訪問先や児童発達支援センター担当者と連携し、お子さんの共通理解に努めていきます。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○			訪問先と連携し、お子さんの共通理解に努めていきます。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			訪問先や児童発達支援センター担当者と共有しながら支援を行っています。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		児童発達支援センター利用時に、お子さんの状況を確認しています。	訪問先の状況を確認するよう努めていきます。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○			お子さんやご家族のニーズ、訪問先の状況を踏まえて、具体的な支援内容の設定に努めていきます。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			訪問先や児童発達支援センター担当者と共有しながら支援を行っています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		○		支援内容だけでなく、役割分担について確認した上での支援に努めていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。		○		ご家族や訪問先に対して、定期的な状況共有に努めていきます。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		連絡会に参加し、関係機関の皆さんと情報交換することができました。	サービス担当者会議については、必要に応じて参加させていただきます。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		○		必要に応じて参加を検討していきます。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。		○		ご家族とお子さんの状況について共通理解できるよう努めていきます。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。		○		訪問開始時に、事業の趣旨について適切に説明していきます。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点等を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		主にご家族から意向を聞き、それに基づいた支援を考えています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		支援内容の説明を行い、保護者から同意を得ています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。		○	相談があった場合には、多職種で検討し適切に対応させていただきます。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○		今後必要であれば検討していきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		相談や申し入れがあった場合は、多職種で検討しできるだけ迅速かつ適切な対応に努めています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○	ホームページやフェイスブック、広報誌等で、各種情報を掲載しています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報保護マニュアルに基づき、適切に管理しています。また、研修会を毎年行い、重要性の認識と取り組みを徹底し、個人情報の適切な取り扱いを行っています。	
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		相談があった場合には、適切に対応させていただきます。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報保護マニュアルに基づき、適切に管理しています。また、研修会を毎年行い、重要性の認識と取り組みを徹底し、個人情報の適切な取り扱いを行っています。	

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○			訪問先とお子さんの状況を共有しながら、必要な支援について一緒に考えていきます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		報告書の提出と会議で改善策を検討しています。口頭報告や書面回覧等で職員に周知徹底するとともに、危機管理意識をもって改善に努めていきます。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		病院全体の研修会や課内研修に参加しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			